

一般国道294号 那須烏山市 川南拡幅 (平成18年12月11日開通)

資料1 -

1. 事業概要

一般国道294号は栃木県東部を南北に縦断する幹線道路であり、八溝地域の観光産業や地域の人々の日常生活を支える重要な役割を担っています。しかし、現道には歩道もなく車道幅員が狭小で屈曲が著しいため大変危険な状況でした。

そこで、栃木県は平成7年度那須烏山市向田工区約1.3kmの道路整備事業に着手しました。事業着手後、一級河川江川に架かる江川橋の度重なる冠水災害の解消を図るため、野上工区約0.5kmを増工し平成18年12月に完成いたしました。当該地区の道路整備により、安全で快適な交通が確保されたほか、沿線地域の経済・観光産業の活性化にも大きく寄与するものと考えております。

事業名
国庫補助特殊改良1種事業

事業主体 栃木県

事業箇所
一般国道294号 川南拡幅
那須烏山市向田～同市野上

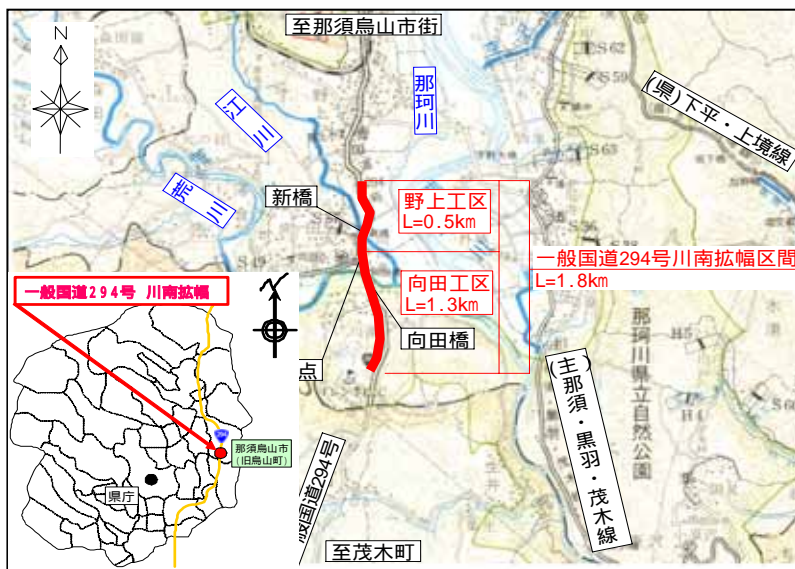
全体延長 L=1.8km

幅員
全幅 15.0m
車道幅 3.25×2車線
歩道幅 3.50×両側

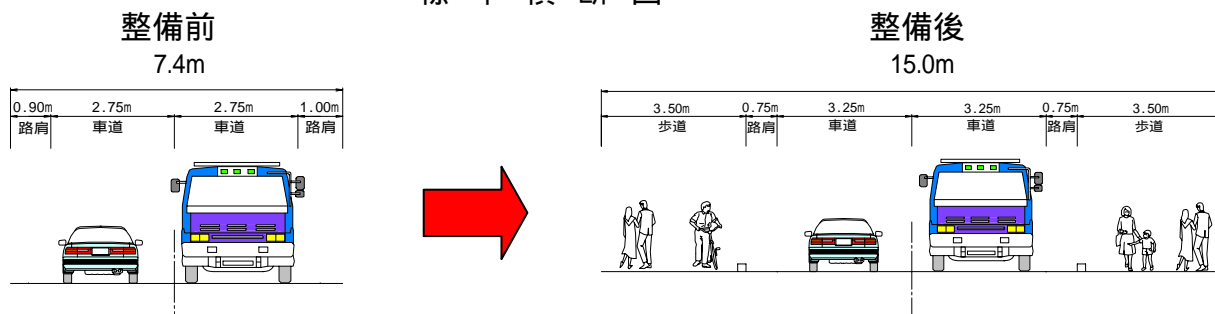
総事業費 約18億円

事業期間 平成7年度～平成18年度

主な構造物
向田橋(荒川) 橋長90.0m
新橋(江川) 橋長47.6m



標準横断面図



2. 費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化

| | 平成16年度再評価時 | 完成時 | 変更の理由 |
|-----------------|------------------------------|--------------------------------|---------------------------|
| 事業費 | 約14億円 (事業延長1.3km) | 約18億円(外河川費約3億円) (事業延長1.8km) | 江川河川改修に合わせた新橋の架替え・延伸による増額 |
| 事業期間 | 平成7年度～平成17年度 | 平成7年度～平成18年度 | 橋梁工事を渇水期に施工するため遅延 |
| 利用状況 (現況交通量) | 6,381台/日 (平成11年度道路交通センサス) | 7,060台/日 (平成17年度道路交通センサス) | (那珂川町谷田) |

3. 事業の整備効果等

冠水による通行止めの解消

現道は、度々道路が冠水するという被害に見舞われていましたが、一級河川江川の河川改修に合わせ、国道の高さを約3m高くすることで異常出水にも耐えられるようになりました。

| 冠水履歴 | 整備前 | 整備後 |
|------|------------------------|-----|
| | 4回・約136時間(昭和61年～平成14年) | なし |

通行止め解消

安全で円滑な交通の確保
急カーブの解消・車道幅員の拡幅および歩道設置により、安全で円滑な交通ならびに自転車・歩行者の安全が確保されるようになりました。

| | | 整備前 | 整備後 | |
|-----|--------|----------|-------------|----------|
| 円滑化 | 距離 | 2.0km | 1.8km | 0.2km短縮 |
| | 旅行速度 | 26km/h* | 36km/h** | 10km/h上昇 |
| | 通過時間 | 約5分 | 約3分 | 約2分短縮 |
| 安全性 | 死傷事故件数 | 3件(平成7年) | 1件(平成18年) | 2件減少 |
| | | *H15現況調査 | **H17交通センサス | |



4. 事業実施による環境の変化
特になし

5. 社会経済情勢の変化
特になし

6. 地元の声
川南拡幅が整備されて生活や環境にどのような変化があったのか確認するために、アンケート調査を実施しました。

(平成20年10月10~20日実施)
回答総数610件(有効回答数は設問により異なります)

自由意見 (代表的な意見を抽出)

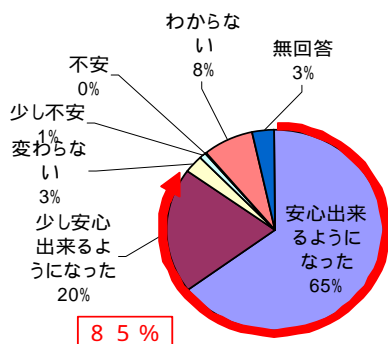
見通しが大変よくなった。見た目よりきついカーブがなくなった。(40代 男性)
大雨が降ると心配でしたが、前よりかなり高い位置に出来たので安心しております。

(60代 男性)

冬の雪道でも安心して運転出来るようになったことは大変良いことだと思います。散歩も安心して出来ます。(60代 女性)

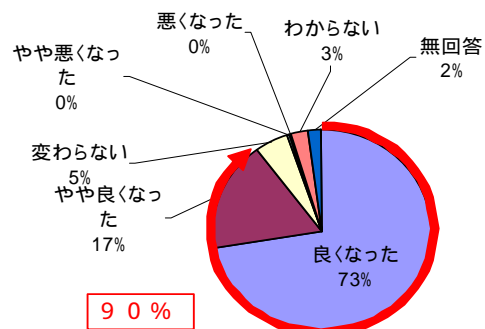
見通しが良くなった。スピード出しすぎで危ない。(60代 男性)

大雨による自然災害に対する安心感



・8割以上の方が安心出来るようになったと感じています。

整備後の車での走りやすさ、徒歩や自転車での安全・安心感について



・9割の方が走りやすく安全だと感じています。

7. 今後の事業評価の必要性及び改善措置の必要性

本事業については、整備後のアンケート調査の結果により、整備により目指していた、「冠水による通行止めの解消」・「安全で円滑な交通」・「歩行者や自転車の安全」という目標等に対して、十分な効果が得られていることや利用者の満足度が高いことを確認することができました。よって、今後の事後評価および改善措置の必要性はないと考えております。

8. 同種事業への反映

今後の道路整備事業については、地域住民や道路利用者の意見を十分踏まえつつ効率的かつ効果的な事業の執行に努めて参ります。

アンケート調査では、幅広い視点から多くの貴重なご意見等を頂きましたので、今後、同種事業の計画策定や工事の実施、供用後の維持管理等に役立てて参ります。

栃木県では、今後も、県民の皆様のご意見をお聞きしながら、より良い道路行政の推進に努めて参りますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

栃木県県土整備部 道路整備課

TEL : 028-623-2413 FAX : 028-623-2417

H P : <http://www.pref.tochigi.lg.jp/system/honchou/honchou/douro-seibi01.html>

E-mail : douro-seibi@pref.tochigi.lg.jp

